

メクラゲンゴロウ

Morimotoa phreatica

兵庫県：要調査

環境省：情報不足(DD)

種の概要

体長2.9～3.4mm。細長く扁平。黄褐色で頭部、前胸は暗色となる。体は半透明。背面は微細な網状印刻に被われ光沢があるが、この網状印刻は上翅、頭部、前胸の順で強く、したがって前胸はかなり光沢が強い。上翅は長く、肩部は前胸後角より広い。やや不明瞭な点刻があり、部分的には列を成している。触角、肢はきわめて長い。地下水中に生息し、井戸から得られている。



写真提供：森正人

国内分布

本州

県内分布記録

姫路市、相生市、太子町、丹波市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○			

特記事項

本種は特殊な環境に生息するため、確認調査はほとんど行われていない。

保護上の留意点

地下水域の保全